

関市公共施設再配置基本方針（概要版）

1. 対象施設

白書で対象とした施設のうち、以下の施設を公共施設再配置の検討対象としています。

普通財産となっている施設や比較的小規模な施設等は本基本方針の対象外としていますが、利用状況等に変化が生じた場合には、本基本方針に基づき検討します。

また、本基本方針で使用する各施設の情報は、全て関市公共施設白書のデータを使用しています。新たに新設された施設等についても、基本的には全て本基本方針に従って対応してまいります。

なお、インフラ施設についても、今後莫大な更新費用が必要になると予測されていますが、これについては、本基本方針とは別に、検討を行うこととします。

施設分類	施設数	主な施設
1 学校教育施設	41	小学校、中学校、関商工高、学校給食センター、教職員住宅
2 生涯学習施設	52	生涯学習センター、ふれあいセンター、文化会館、体育館
3 庁舎等	124	本庁舎・事務所、基幹集落センター、公民センター、倉庫
4 福祉施設	41	保育園、児童センター、総合福祉会館、老人福祉センター
5 市民環境施設	20	診療所、保健センター、総合斎苑わかぐさ
6 観光・産業振興施設	50	温泉、道の駅、アピセ・関、公設市場、販売施設、研修センター
7 市営住宅	41	市営住宅、特定公共賃貸住宅
8 土木・公園緑地等	3	土木プラント、板取克雪センター、中池公園
総 数	372	

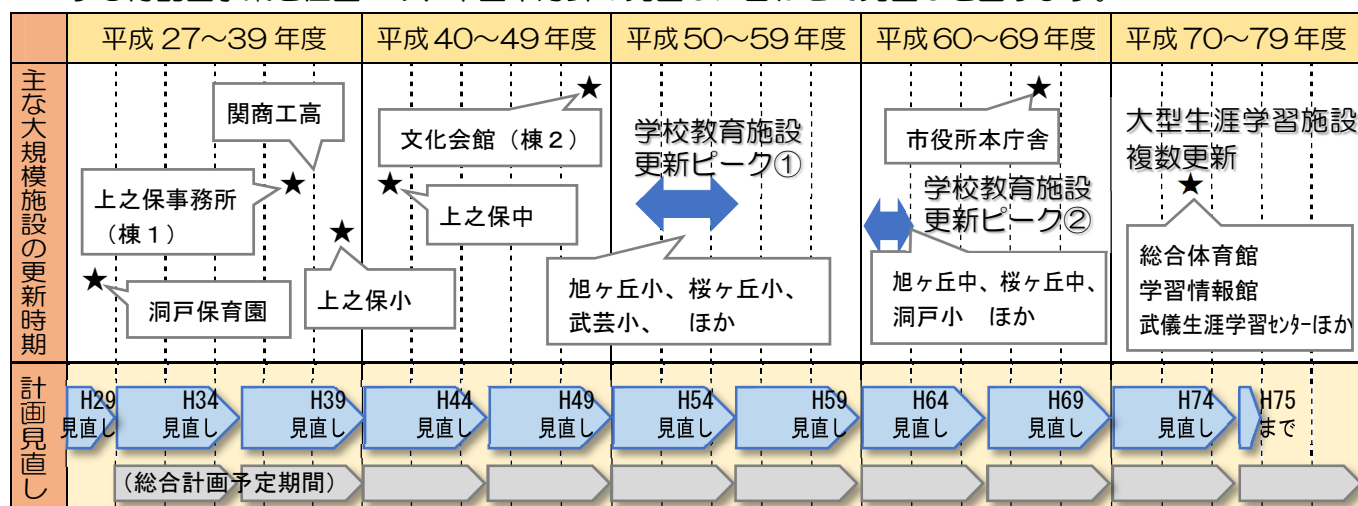
2. 計画期間

本基本方針の計画期間は、平成 27 年度（2015 年度）から平成 75 年度（2063 年度）までの約 50 年間とします。

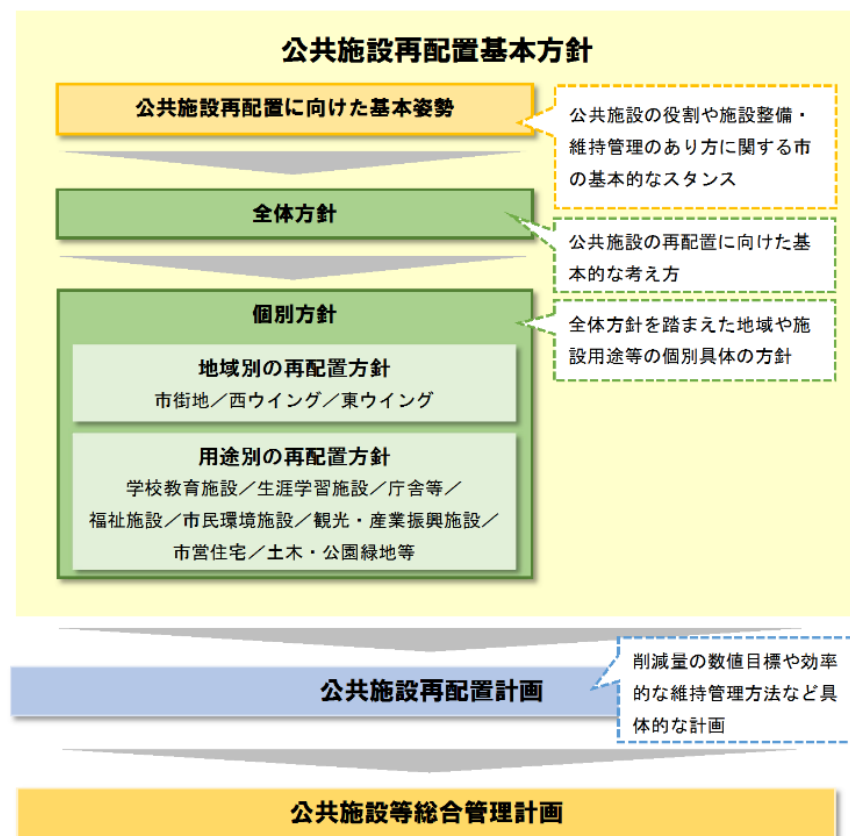
これは、更新費用の推計期間との整合を図り、かつ、平成 72 年度（2060 年度）に想定される、大規模かつ複数の生涯学習施設の更新時期を視野に入れた計画とするためです。

また、総合計画や行政改革との整合を図るために平成 29 年度（2017 年度）に初回の見直しを行い、以降、総合計画等との連動、社会情勢等の変化に柔軟に対応するため、原則として5年ごとに見直すこととします。

平成 27 年度中に策定する再配置計画については、平成 39 年度（2027 年度）までの間に実施する再配置事業を位置づけ、本基本方針の見直しに合わせて見直しを図ります。



3. 基本方針の構成



基本方針は、公共施設再配置に取り組む上での基本的な考え方をまとめた「公共施設の再配置に向けた基本姿勢」、基本姿勢に基づく「全体方針」、全体方針を踏まえてより詳細な項目ごとに整理した「個別方針」で構成されています。

なお、この基本方針の策定後、より具体的な数値目標や個別の施設計画等を定めた「関市公共施設再配置計画」を策定し、インフラ施設なども含む公共施設等総合管理計画に結び付けていくこととしています。

4. 基本姿勢

1) 公共施設の果たす役割の明確化

公共施設サービスのあり方を問い直し、「市民生活に真に必要なサービスを提供する」という、公共施設の果たすべき役割を明確化します。

2) 公共施設総量の削減

身の丈にあった施設量で、適切な維持管理を継続して行っていくために、公共施設の総量の削減に取り組む必要があります。

3) 地域特性を踏まえた施設整備

合併市であることや、特異な市形をふまえ、施設へのアクセス方法等、利用者の利便性やコミュニティ機能に配慮しながら、施設整備を行います。

4) 適切な維持管理・マネジメントの実施

施設をより長く安全に使用するため、適切な維持管理・保全の実施に向けた手法・体制を構築するとともに、進捗状況の確認など公共施設再配置に取り組むための推進体制の構築が必要です。

5) 市民との協働

公共施設再配置に向けた、取り組みへの参画や施設管理への参加機会の拡大を図ります。

6) 財源確保・コストの圧縮

適正な受益者負担について検討するほか、余剰資産の活用により収入を得ることで財源を確保するなど、民間活力の導入についても検討し、ライフサイクルコストの圧縮に努めます。

5. 全体方針

全体方針１ 数値目標を定め、公共施設の削減を図る

１）公共施設の削減

- ◆ 関市は、学校教育施設、生涯学習施設、庁舎等で約７割を占めているため、これらの施設の削減が鍵となることから、これらの大型施設を中心に、以下の目標達成に向けて、公共施設の削減を図ることとします。

～削減目標～

平成 75 年度（2063 年度）までに、公共施設の延べ床面積を 35%削減します。

２）用途廃止施設の扱いについて

- ◆ 廃止施設は早急に撤去に向けた準備を進め、立ち入り禁止区域の表示等により、安全性の確保に努めます。
- ◆ サービスのみ廃止する施設は、転用可能性が無い場合は、施設の売却や撤去後の土地活用を検討し、財源の確保に努めます。

３）今後の公共施設の新規整備、進行中の案件について

- ◆ 新規整備等は基本的には行わず、必要が生じた場合は、本基本方針を踏まえ、費用対効果を考慮し、整備に向けた検討を行います。

全体方針２ 維持更新投資の優先順位づけを行う

- ◆ 「提供しているサービスの必要性」「建物の安全性」等の観点から各施設を分析し、優先的に維持管理や建替えを行う施設とそうでない施設を明確にし、優先順位付けを行います。

全体方針３ 施設階層別のエリア別、用途別マネジメントを推進する

１）エリア別のマネジメント

- ◆ 合併市である関市の特異な市形をふまえ、市民の生活の状況やまちづくりの観点から、上位計画（総合計画）に沿った市街地（関・武芸川エリア）、西ウイング（洞戸・板取エリア）、東ウイング（武儀・上之保エリア）の地域特性を活かすことができるエリア別でのマネジメントを図ります。

２）用途別のマネジメント

①三階層マネジメントの実施

- ◆ 公共施設は、利用対象によって大きく３階層に分類され、この階層ごとに、実際の利用のされ方を考慮しながら、マネジメントの方向性を検討します。

【３階層のイメージ】全市域が利用対象となる施設と、各エリアの住民が主な利用者となる施設、地域より小さい小学校区レベルのコミュニティ単位で利用されている施設があります。

	利用対象（＝階層）		
	全市	エリア	小学校区
スポーツ施設	関市総合体育館	武芸川体育館、板取体育館、・・・	各小学校の体育館
公民館等	関市中央公民館	各生涯学習センター	各ふれあいセンター
庁舎・事務所	関市役所本庁舎	洞戸事務所、板取事務所、・・・	-

②広域利用に関する検討

- ◆ 特に全市を利用対象とした大型の施設について、市民のみの利用に限らず、他市町村との広域的な利用を検討し、「関市内の施設の他市町村住民の利用促進を図り、利用者数を増やす」、「他市町村の施設を共同利用することにより関市内の施設を減らす」といったことについても検討します。

全体方針4 複合化・多機能化による地域拠点の整備を図る

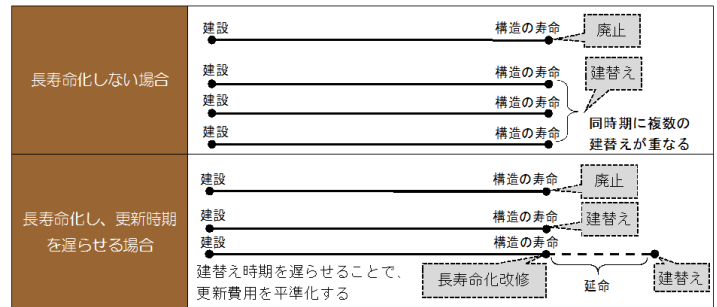
- ◆ 市民生活に必要な機能を各エリアに確保し維持するため、施設数や規模を縮小しながら徹底した施設の複合化・多機能化、集約化を図り、効率的な維持管理・運営や公共施設サービスの維持・向上を図ります。
- ◆ 災害時の避難所機能や地域コミュニティの中心であり、広大な用地や体育館、特別教室など、安全安心かつ多くの用途に対応できる学校を中心とした複合化・多機能化、集約化を検討します。

全体方針5 長寿命化による財政負担の平準化、保全費用の縮減を図る

1) 財政負担の平準化

- ◆ 大規模施設の更新や、複数施設が同時期に更新時期を迎えることによる一時的な更新費用の増大は、市の財政に大きく影響を及ぼすことから、優先度やコスト状況など施設の状況を見極めたうえで、建物の長寿命化を図り、財政負担の平準化を図ります。

《長寿命化のイメージ》



2) 保全費用の縮減

- ◆ 「予防保全」を基本とした施設維持管理による保全費用の縮減に取り組むほか、大規模改修等を行う際には、予防保全や改修のしやすさを考慮した計画とします。

全体方針6 PPP（官民連携）型事業手法の活用を位置づける

1) 民間事業者の活用

- ◆ 効率よく質の高いサービスが提供できる民間事業者の活用を積極的に推進します。

民間事業者の活用例

- 既存公共施設の維持管理や運営を民間事業者に委ねる
- 民間が持つ建物を使用し、公共サービスを展開する
- 施設統廃合による余剰となった土地・建物の活用を民間事業者へ委ねる

- ◆ 民間事業者による余剰地や余剰施設の活用は、雇用の創出や地域経済の向上のほか、土地・建物の賃貸もしくは売却による賃料・売却収入を、他の公共施設に活用することも期待できます。

2) 市民との協働による維持管理・運営

- ◆ 市民のニーズやアイデアを直接反映することによる市民サービスの向上や、地域自治の面から地域のコミュニティの促進も期待できる、地域の市民力を活かした施設の維持管理・運営を推進します

全体方針7 適正かつ効率的な維持管理に向けた体制を構築する

1) 一元的なマネジメント体制の構築

- ◆ これまで各所管課で個別に行われていた施設の点検や診断、改修等の情報を一元管理し、更新時期の迫っている施設がどこにどれだけあるのか、その施設が過去にどのような改修工事が行われてきたのかといったデータを一元管理することで、効率的な維持管理を行う仕組みづくりに取り組みます。

2) フォローアップの仕組みづくり

- ◆ 職員の意識の共有や、民間人材の活用なども含めた推進体制を構築し、定期的に進捗状況を確認・公表し、公共施設再配置計画を見直す際に活用します。
- ◆ 情報共有や、住民説明会等での合意形成を図り、市民の皆さんと共に新たなまちづくりを進めます。

6. 個別方針《エリア別再配置方針》

西ウイング（洞戸・板取エリア）

V字型の市域の西側に位置するエリアです。山地であるため、隣接する福井県との平面的な連担性は担保されておらず、冬期の積雪量が多いため豪雪地帯に指定されています。特に西端の板取地域は、面積の97.7%を森林が占める自然豊かな地域となっています。

《配置方針》

- ・ 高齢化と急激な人口減少を見据え、公共施設のあり方を検討し、小学校等への機能集約により施設量を削減するとともに、コミュニティ機能やサービス水準の維持・向上を図ります。
- ・ 合併等により機能が重複している施設等の削減に早急に取り組めます。

東ウイング（武儀・上之保エリア）

V字型の市域の東側に位置するエリアです。洞戸・板取エリアと同様、山地であるため周辺市町との平面的な連担性は担保されていません。

《配置方針》

- ・ 高齢化と急激な人口減少を見据え、公共施設のあり方を検討し、小学校等への機能集約により施設量を削減するとともに、コミュニティ機能やサービス水準の維持・向上を図ります。
- ・ 合併等により機能が重複している施設等の削減に早急に取り組めます。

西ウイング
（洞戸・板取エリア）

東ウイング
（武儀・上之保エリア）

市街地
（関・武芸川エリア）

市街地（関・武芸川エリア）

市域の中央に位置し、東海北陸自動車道と東海環状自動車道の結節点として、地域ポテンシャルのある地域です。

《配置方針》

- ・ 全市域を利用圏とする大規模施設に対し、広域利用を検討するなど、施設のあり方を検討します。
- ・ 老朽化が進む学校教育施設の更新や大規模改修に合わせて機能集約を検討します。

7. 個別方針《用途別の再配置方針》

用途別の再配置方針は、「全市対象施設」「エリア対象施設」「小学校区対象施設」の3階層で整理します。

学校教育施設		小・中学校、高等学校、給食センター、教職員住宅
全市	1. 教職員住宅は、空き家が多く、民間施設等での代替も可能であることから、段階的に廃止します。 2. 高等学校については、生徒数の変動を見据えた施設規模の見直し、市立高校のあり方を検討します。	
エリア・小学校区	1. 小学校等を地域コミュニティの核として位置付け、学校機能に配慮しながら複合化・多機能化、集約化を進めます。 2. 学校給食センターは、配食数に偏りがあり、運営面で非効率となっているため、統廃合を検討するとともに、民間活力の導入による効率的な運営を進めます。 3. 将来的な児童・生徒数の動向や社会情勢の変化に応じて、校区のあり方など、学校教育のあり方も含めて検討し、小中学校を再編します。 4. 学校教育施設は規模、施設数ともに多く、老朽化も進んでいるため、更新にあたっては、施設の優先度を考慮して、長寿命化による更新費用の平準化を図ります。	

生涯学習施設		公民館、社会教育施設、文化施設、スポーツ・健康施設
全市・エリア	1. 中央公民館や市立図書館、文化会館、スポーツ・健康施設等、全市レベルの大規模な施設については、維持管理コストの削減に向け、民間活力の導入による効率的な維持管理・運営を進めるとともに、近隣市町との広域利用による施設量の削減を検討します。 2. 文化施設やスポーツ施設については、合併により重複する施設が複数あることから、老朽化や利用状況を勘案しながら統廃合を進め、複合化も検討します。 3. 施設更新時には利用ニーズを見極め、規模の適正化を図ります。	
小学校区	1. ふれあいセンター等、諸室の構成が類似する施設は、コミュニティの核となる小学校等への機能集約を検討し、複合化・多機能化により施設量を削減します。	

庁舎等		庁舎事務所・支所、公民センター等、その他
全市	1. 「その他」の施設は、既に本来の用途での使用は終了していることから、廃止を前提とし、跡地の活用を検討します。	
エリア・小学校区	1. 庁舎事務所・支所については、優先度や施設の状況などを見極めた上で長寿命化を図るとともに小学校等への機能集約など、複合化・多機能化により施設量を削減します。 2. 地区公民センター等については、政策総点検にて自治会共同組織への移管の方針が示されているため、白書での分析は省きましたが、移管が進まず老朽化したものについては、廃止することとします。	

福祉施設		保育・子育て関連施設、社会福祉施設、高齢者用施設
全市	1. 全市レベルの大規模な施設である総合福祉会館については、市民だけでなく、近隣市町との広域利用も検討し、利用者数の増加を図ります。	
エリア	1. 保育・子育て関連施設、高齢者用施設については、施設によって利用者数にばらつきがあり、利用者数も減少すると予測されることから、利用ニーズを踏まえた施設の統廃合、複合化・多機能化を図り、施設量を削減します。 2. 各施設において、民間活力の導入を含めた効率的な維持管理・運営を進めます。	

市民環境施設		医療保健施設、環境衛生施設、斎場等
全市	- 環境衛生施設については、民間活力の導入による効率的な運営を検討するとともに、倉庫・車庫等の施設は、類似の施設との統廃合、複合化、集約化を図ります。 - 斎場等については、必要性を見極めた上で、適正な維持管理、長寿命化を図るとともに、広域化や民間活力の導入による効率的な維持管理・運営手法も検討します。	
エリア	医療保健施設については、地域（へき地）医療や地域住民の健康の確保に配慮した統廃合、複合化・多機能化を図るとともに、民間活力の導入が図れる施設については、効率的な維持管理・運営を進めます。	

観光・産業振興施設		観光施設、商工業施設、農林水産施設
全市・ エリア・ 小学校区	- 観光施設については、主に商業施設であり、施設経営力の向上を図るためには、豊富なノウハウにより効率よく質の高いサービスが提供できる民間事業者が適していることから、民間事業者への譲渡を進めます。また、関鍛冶伝承館等の文化の振興や技術保存を目的とした施設については、民間活力の導入による効率的な維持管理・運営を進めます。 - 商工業施設については、諸室の構成状況から類似施設との統廃合や複合化を図ります。また、公設地方卸売市場については、民間活力の導入による効率的な維持管理・運営を進め、規模の適正化を図るとともに広域化も検討します。 - 農林水産施設については、主に地域の農産物等の生産振興や開発促進、産業の活性化、研修等のための施設であり、利用形態からも地域や団体による主体的な維持管理・運営が適していることから、地域や団体等への譲渡を前提にした民間活用による効率的な維持管理・運営を進めます。 食肉センターについては、類似施設を持つ自治体との効率的かつ安定的な施設運営に向け統廃合を図ります。 住宅については、更新の必要性を検討し、削減を図ります。	

市営住宅		市営住宅
全市	- 施設数が多く、老朽化も進んでいることから、適切な維持管理により長寿命化を図るとともに、民間活力の導入による、維持管理コストの削減を図ります。 - 住戸数の少ない施設、入居率の低い施設については廃止を前提とし、施設量の削減を図ります。他の施設については、更新時の社会情勢を踏まえ、更新の必要性を検討します。	

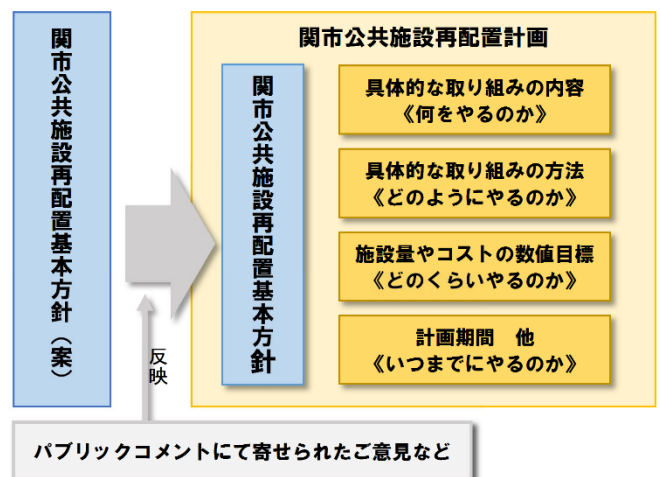
土木・公園緑地等		土木施設、公園施設
全市	- 土木施設については、倉庫・車庫等の類似の施設との統廃合、複合化、集約化を図ります。 - 公園施設については、適切な維持管理により長寿命化を図ります。また、民間活力の導入による効率的な維持管理・運営を進めるとともに、広域化についても検討します。	

8. 公共施設再配置に向けて

本基本方針を踏まえ、「公共施設再配置計画」を策定します。公共施設再配置計画では、基本方針に加え、その方針に対する具体的な取組の内容や数値目標などを記載する予定です。

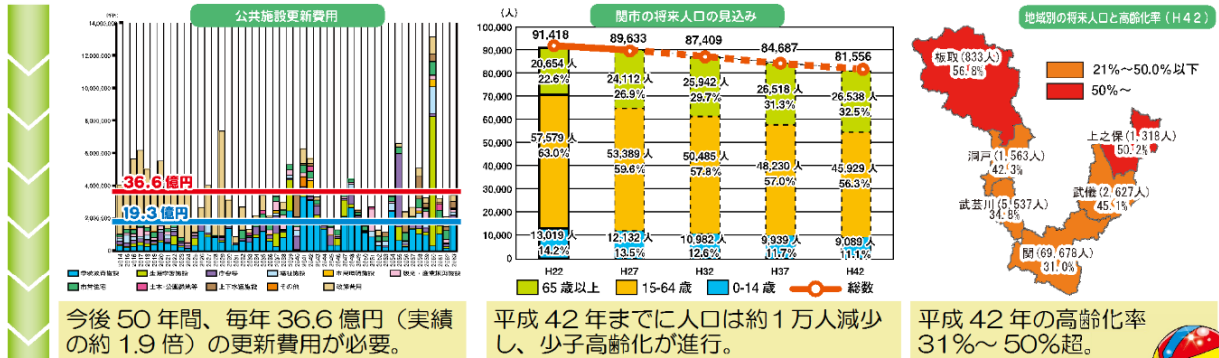
また、平成26年4月、総務省より、自治体ごとに「公共施設等総合管理計画」を策定することとの通達があり、全国的に、公共施設の総合的かつ計画的な管理に向けた取組みが始まっています。

関市においては、今回策定する「関市公共施設再配置計画」を、この「公共施設等総合管理計画」の一部として位置付けることとしています。



関市公共施設再配置のイメージ

計画をつくる【公共施設再配置計画の策定】



公共施設再配置計画

- ・何を
- ・どのように
- ・どのくらい
- ・いつまでに



官民がそれぞれの立場で意見を出し合って、関市の将来を見据えた再配置計画を作るんだ。



再配置を進める



再配置前

エリアや施設の利用対象を考慮しながら再配置を進めて、施設量を徐々に減らしていくんだ。

他にも似たような施設が…

児童数が減ってきた。でも建物はまだ使える！

利用も多く、建物も丈夫。

建物の老朽化が深刻…

再配置後

かしこく使う
かしこくつくる
かしこく減らす

複合化・多機能化・集約化して地域のコミュニティの拠点に！

小学校
+ 生涯学習施設
+ 保育園

市民との協働による維持管理

小学校に
集約

売却など

解体

賃貸や売却が可能な土地・建物は、賃料や売却費を他の施設の維持管理に充てる！

建物の転用の可能性が低い場合は解体。

民間のノウハウを取り入れた運営に。

効率良く
質の高い
サービスの提供

官民の連携による施設運営



新しい公共施設の形

新しいつながり

コミュニティ拠点のイメージ

生きがい